



VeriTrans4G 開発ガイド別冊

Alipay+(オンライン決済)ご利用ガイド

Ver. 1.0.1 版 (2025 年 08 月～)

目次

第 1 章	本ガイドの内容	2
1-1	本ガイドの内容	2
1-2	著作権、および問い合わせ先	2
1-3	改訂履歴	2
第 2 章	Alipay+サービス概要	3
2-1	Alipay+サービスの概要	3
第 3 章	MDK の処理概要	5
3-1	機能一覧(決済要求コマンド)	5
3-2	決済処理シーケンス	6
第 4 章	結果通知(PUSH)受信処理	8
4-1	結果通知受信処理の対象	8
第 5 章	インターフェイス詳細	9
5-1	Alipay+	9
5.1.1	申込	9
5.1.2	消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ	12
5.1.3	返金	13
5-2	共通	14
5.2.1	検索	14
5-3	結果通知電文	17
5.3.1	結果通知電文の概要	17
5.3.2	結果通知電文の詳細	17
第 6 章	その他 補足事項	19
6-1	Alipay+の注意事項	19
6.1.1	決済金額について	19
6.1.2	ロゴについて	19
6.1.3	返金の要求可能期間	19
6.1.4	返金結果が消費者に反映されるタイミングについて	19
6.1.5	消費者における支払期限	19
6-2	検索(Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)	20
6-3	ペイメントソース(paymentSource)の一覧	21
6-4	取引未確定時の処理について	22
第 7 章	導入・テストに関する補足	23
7-1	決済申込のエラーをシミュレートする	23
7-2	決済申込・返金コマンドのエラーをシミュレートする	24
7.2.1	テスト時の結果コード	24

第1章 本ガイドの内容

1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する VeriTrans4G の Alipay+(オンライン決済)サービスをインターネット店舗等に導入するための、アプリケーション開発者向けのガイドです。

VeriTrans4G の開発ガイドとの統合を行うまでの間、別冊でのご提供となります。

1-2 著作権、および問い合わせ先

[著作権]

本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。

Copyright © 2025 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先]

株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー ペリトランス テクニカルサポート

電子メール: tech-support@veritrans.jp

1-3 改訂履歴

2025/03 :Ver. 1.0.0 リリース

2025/08 :Ver. 1.0.1 リリース

「5.2.1 検索」 指定可能な検索パラメータを取引 ID のみに変更

「5.3.1 結果通知電文の概要」の「結果通知受信処理結果について」の説明を修正。

「5.3.2 結果通知電文の詳細」

・Authorize で failure、pending が返されることはないので、「mstatus」の「説明」から以下を削除

「“pending”: 保留」

「“failure”: 異常終了」

「6.1.5 消費者における支払期限」を新規追加。

第2章 Alipay+サービス概要

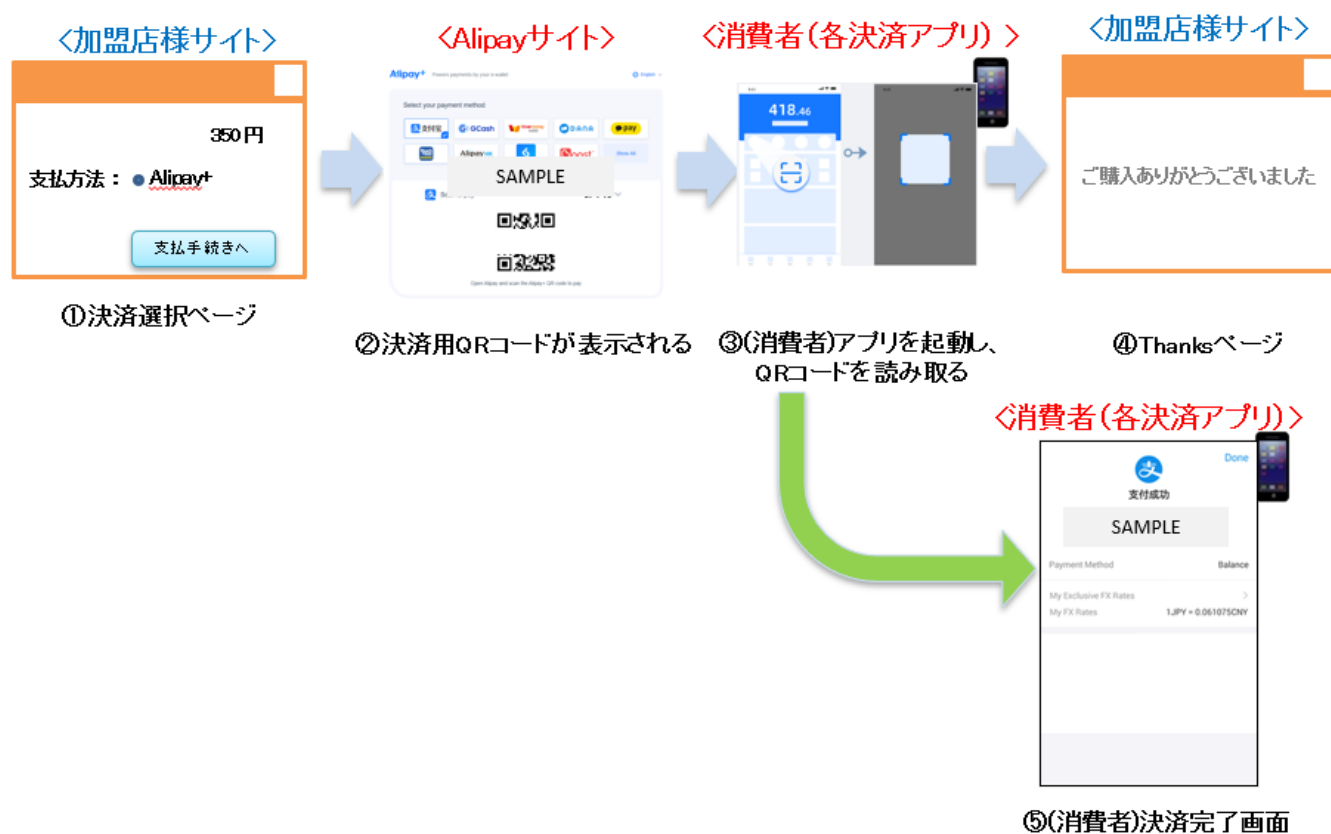
2-1 Alipay+サービスの概要

Alipay+サービスは、VeriTrans4G 加盟店様のサイトで購入された商品の代金を、Alipay や様々な海外決済サービスで支払いすることが可能です。

- PC/スマートフォン/加盟店作成のアプリでの決済が可能です。

決済の画面遷移のイメージを以下に示します。

【PC+Alipay アプリでの決済】



VeriTrans4G Alipay+（オンライン決済）ご利用ガイド
【スマートフォン/加盟店作成のアプリでの決済】



第3章 MDK の処理概要

3-1 機能一覧(決済要求コマンド)

使用可能な決済要求コマンドを下記表に示します。

決済要求種類 /コマンド	概要
申込 (与信+売上) /Authorize	決済の申し込み(オーソリ)と売上を同時に要求します。
返金 /Refund	決済申し込み済みの取引に対し返金します。 消費者が利用する決済サービスによっては、売上金額を超えない範囲で返金金額を指定できません(部分返金) ^{※1} 。

表 3.1 使用可能なコマンド一覧

※1 部分返金は、決済金額の残り(残高)が0円になるまで繰り返し実行できます。

以下は実施可能タイミングの図示です。



図 3-1-1 各コマンド実施可能タイミング

3-2 決済処理シーケンス

【決済申込処理】

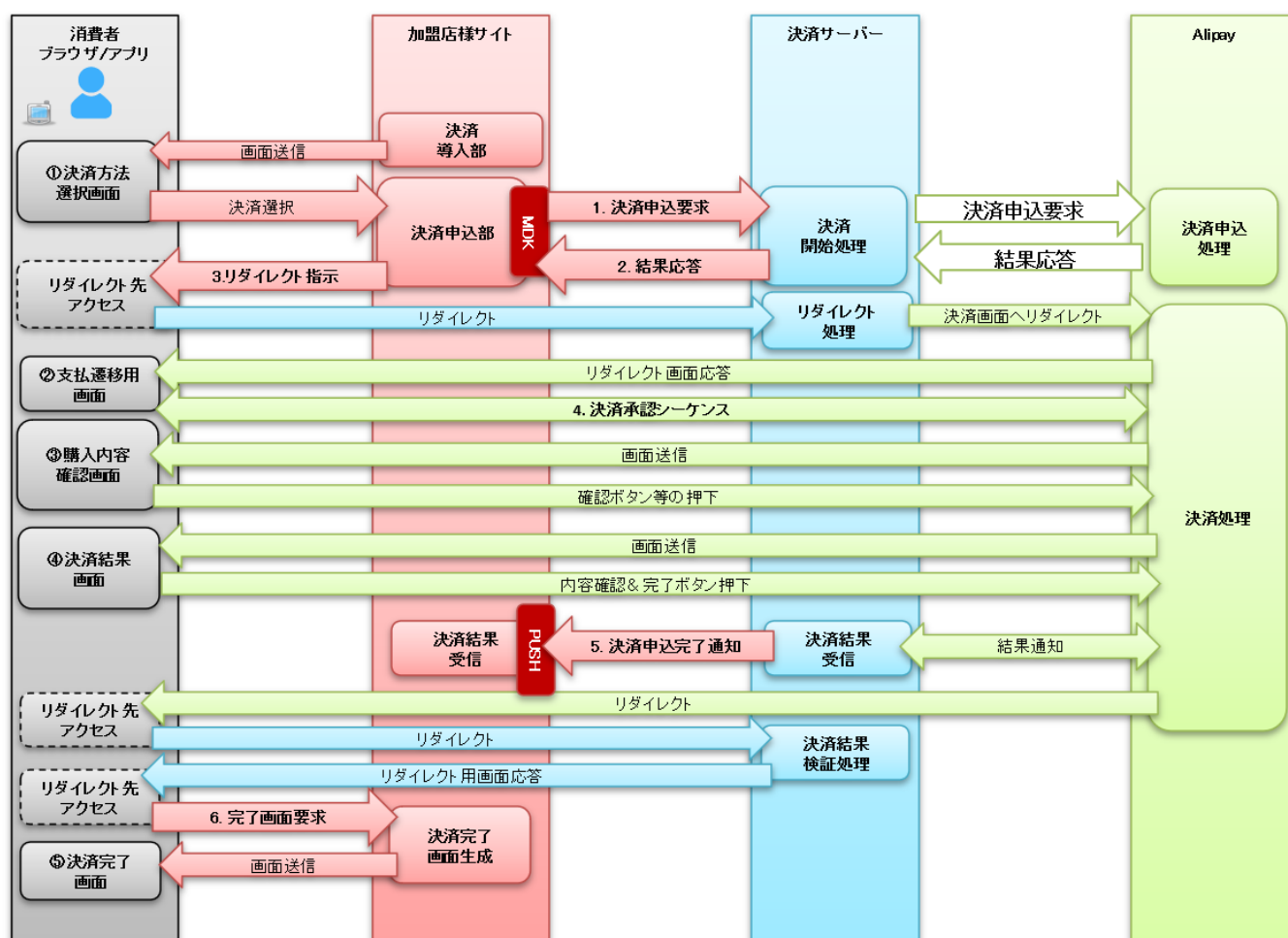


図 3-2-1 MDK 利用時システム処理概要図 (Alipay+申込)

No.	基本機能	処理説明
1	決済申込要求	EC サイト上の決済導入部に渡された決済申込情報を電文化し決済サーバーに送信します。
2	結果応答	決済サーバーから返戻された結果を受信します。結果が成功(決済可能)の場合、「3. リダイレクト指示」を実施します。消費者ブラウザに返すリダイレクト先の URL が決済サーバーより返戻された結果に含まれます。
3	リダイレクト指示	決済サーバーにより返戻された URL を表示します。URL をリダイレクトし、Alipay の注文画面へ遷移します。
4	決済承認シーケンス	支払画面から決済承認を行います。 具体的な承認の動きについては以下をご参照ください。 2-1 Alipay+サービスの概要 【PC+Alipay アプリでの決済】 【スマートフォン/加盟店作成のアプリでの決済】
5	決済申込完了通知	この通知は、決済申込により与信が成功した場合のみ通知されます。 リクエスト時に指定した PUSH 通知先 URL (未指定の場合は、MAP (Merchant Administration

		Portal)により設定した値)に、決済サーバーよりPOSTで通知されますので、決済結果を受け取り、注文データ等に反映します。 完了画面要求は、消費者の端末(PC やスマートフォン)のネットワーク環境の問題や、誤操作(ブラウザやタブを閉じてしまう等)により、正しく行われたい可能性がありますので、必ずこの通知を受信してください。 なお、この通知と完了画面要求のリダイレクト結果が加盟店に届く順番は保証されていません。どちらが先に届いても問題とならないようにご対応ください。
6	完了画面要求	消費者ブラウザから結果を受信し、完了画面を送信します。 消費者側の状況により通信断や誤ってブラウザを閉じる、といったケースではこのシーケンスは発生しませんが、第4章の結果通知(PUSH)を受信していれば、決済結果を取りこぼすことはありません。

【返金処理】

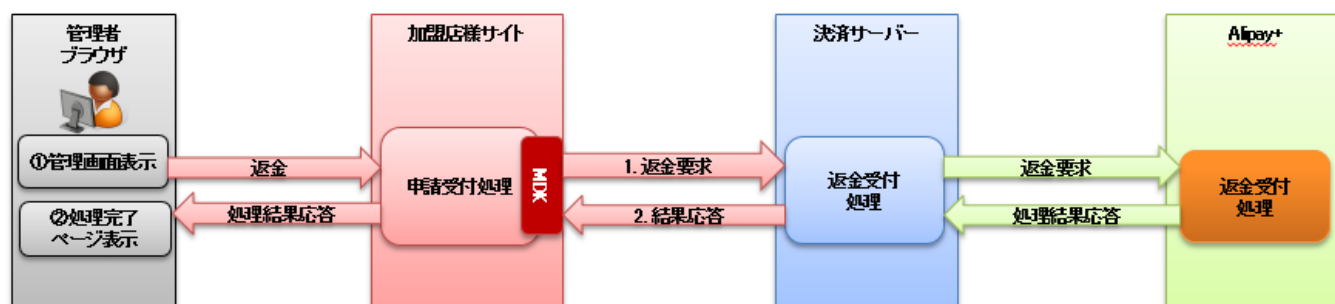


図 3-2-2 MDK 利用時システム処理概要図 (Alipay+ 返金要求)

No.	基本機能	処理説明
1	返金要求	返金の対象となる取引情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	結果応答	決済サーバーより返金の結果応答を受信し、結果情報を取得します。

第4章 結果通知(PUSH)受信処理

4-1 結果通知受信処理の対象

Alipay+の結果通知受信処理の対象は以下の機能です。

決済サービス名	決済申込	返金
Alipay+ (オンライン決済)	○	-

表 4 通知対象一覧

通信電文仕様（共通部）および店舗受信後応答仕様は、『VeriTrans4G 開発ガイド（MDK モジュール方式）』をご参照ください。

Alipay+固有の通知電文インターフェイスにつきましては、「5.3.2 結果通知電文の詳細」をご参照ください。

第5章 インターフェイス詳細

ここでは Alipay+サービスで利用する MDK インターフェイス項目を説明します。

■「設定」欄の内容は以下の通りです。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△ 設定不可:× その他条件付:※、※n(条件は説明欄、または欄外に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○ 処理成功時のみ返戻:△ 処理失敗時でも返戻の可能性あり:◇ 返戻なし:× その他条件付:※

その他 … CPM:店舗スキャン型 MPM:消費者スキャン型

■orderId(取引 ID)について

店舗で任意に採番してください。申込処理毎に付ける必要があります。他の取引 ID と重複しないよう採番してください。他決済サービスとも重複できません。

また、テスト取引で使用した取引 ID を、本番取引で再度使用することはできません。

取引 ID には、半角英数字以外に“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。

■応答電文について

応答電文には、本書に記載されていないフィールド(パラメータ)も存在しますが、通常は、記載されているフィールド以外は加盟店様の方で意識する必要はございません。

5-1 Alipay+

5.1.1 申込

要求電文 : AlipayxAuthorizeRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	店舗側で採番した取引 ID を指定	○
serviceOptionType	サービスオプションタイプ	半角英数字	利用する決済方法のタイプを指定 "online" :オンライン決済	○
amount	決済金額	半角数字 12 桁以内	決済金額を指定 決済金額は、日本円(JPY)で指定してください。 1~999999999999 の間で指定できます。	○
withCapture	売上フラグ	右記参照	"true" : 与信同時売上(設定可能な値は"true"のみです) ※指定が無い場合のデフォルト値は"true"です。	△
orderDetail	商品詳細	文字列 256 文字以内	商品詳細を指定 全角(日本語・中国語)の指定が可能ですが、英語での指定を推奨します。	○
storeId	店舗 ID	半角英数字 32 桁以内	店舗 ID を指定 ※半角英数字、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。 ※指定する値は Alipay に登録されている必要があります。 未指定の場合はマーチャント登録時に設定した値を使用します。	△

要求電文 : AlipayxAuthorizeRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
storeName	店舗名	文字列 128byte 以内	店舗名を指定 全角(日本語・中国語)の指定が可能です、英語での指定を推奨します。 ※未指定の場合はマーチャント登録時に設定した値を使用します。	△
terminalId	端末 ID	半角英数字 64 桁以内	端末 ID を指定 ※半角英数字、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。	△
deviceType	デバイスタイプ	半角数字	デバイスのタイプを指定 “0”:PC “1”:スマートフォン “2”:加盟店アプリ ※指定が無い場合のデフォルト値は“0”です。	△
userAgent	ユーザーエージェント	文字列 1024byte 以内	ユーザーエージェントを指定 OS の種類(Android・iOS)の判別可能な情報を設定いただくようにお願いします。OS の種類(Android・iOS)の判別可能な情報判別が不可能な場合はエラーとなります。 ※deviceType=“1”、“2”の場合、指定必須。	△※
successUrl	決済完了時 URL	文字列 1024byte 以内	決済完了後に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定 ※未指定の場合は管理画面(MAP)から設定した「決済完了時 URL」を使用します。 ※未指定かつ、管理画面(MAP)の対象項目も未指定の場合はエラーとなります。	△※
errorUrl	決済失敗時 URL	文字列 1024byte 以内	決済失敗後に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定 ※未指定の場合は管理画面(MAP)から設定した「決済失敗時 URL」を使用します。 ※未指定かつ、管理画面(MAP)の対象項目も未指定の場合はエラーとなります。	△※
pushUrl	プッシュ URL	文字列 1024byte 以内	結果通知 URL を指定 ※未指定の場合は管理画面(MAP)から設定した「通知 URL」を使用します。	△

応答電文 : AlipayxAuthorizeResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success”: 正常終了 “failure”: 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語又は英語で表示	○
marchTxn	電文 ID	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○

応答電文 : AlipayxAuthorizeResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
centerId	決済センターの 管理 ID	文字列 64byte 以内	決済センターが発番する ID	△
gatewayTransId	決済ゲートウェイ管理 ID	半角英数字記号 64 桁以内	決済ゲートウェイが発番する ID ※記号について、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)は返戻される可能性があります。	◇
authStartUrl	認証開始 URL	文字列 1024byte 以内	ブラウザを遷移させるための HTML コンテンツを取得する URL	△

5.1.2 消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ

リダイレクト受信内容: 決済サーバーから消費者ブラウザ経由で店舗へリダイレクト(GET)される内容				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数 4 桁	処理の結果を詳細に表すコード 詳細は『結果コード一覧』を参照ください。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
payTimeJp	決済日時(日本時間)	文字列 14 桁	決済センターで決済が確定した日時(日本時間) ※YYYYMMDDhhmmss の形式	△
centerId	決済センターの管理 ID	文字列 64byte 以内	決済センターが発番する ID	△
gatewayTransId	決済ゲートウェイ管理 ID	半角英数字 64 桁以内	決済ゲートウェイが発番する ID ※記号について、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)は返戻される可能性があります。	◇
paymentSource	ペイメントソース	文字列 64byte 以内	支払いを行った決済手段を表す情報 ※「paymentSource」の種類は 6-3 ペイメントソース(paymentSource)の一覧を参照	△
foreignAmount	決済金額(外貨)	半角数字(小数点含む) 16 桁以内	決済金額(外貨) ※ウォレットによっては連携されない場合があります。また、決済通貨と清算通貨が同一の場合は返却しません。	△※
foreignAmountCurrency	通貨コード(外貨)	文字列 3 桁以内	通貨コード(外貨) ※ウォレットによっては連携されない場合があります。また、決済通貨と清算通貨が同一の場合は返却しません。	△※
txnType	トランザクションタイプ	文字列 右記参照	決済申込結果であることを示す、以下の文字列が設定されます。 "Authorize"	○
vAuthInfo	改ざんチェック用ハッシュ値	文字列 右記参照	下記文字列を連結し、SHA-256 によって算出したハッシュ値 ・マーチャント CCID ・パラメータ値の連結文字列(authParams が示す順序で連結) ・パスワード 尚、パラメータ値を連結する際は、パラメータ名や区切り文字は含めず、パラメータ値のみを連結しています。連結した文字列をバイナリに変換する際の文字エンコーディングは、UTF-8 を使用しています。	○
authParams	ハッシュ値算出パラメータ順序	文字列 右記参照	vAuthInfo のハッシュ値を算出する元とした文字列の、パラメータの連結順序を示す値 パラメータ名のカンマ区切り文字列を Base64 エンコードしています。デコードを行うと文字列が復元されます。 例) "orderId,vResultCode,mstatus" "mstatus,orderId,vResultCode" (順不同のため、リクエスト受信の度に動的に処理してください。)	○

◇ vAuthInfo および authParams を利用した改ざんチェックについて

決済サーバーから消費者ブラウザを経由して店舗側の結果画面に遷移(リダイレクト)しますが、ここで店舗側システムが受け取ったクエリパラメータが改ざんされていないことを検証するためのパラメータが、vAuthInfo と authParams です。

店舗側システムで算出したハッシュ値が、クエリパラメータより取得した vAuthInfo と一致している場合は、パラメータは改ざんされていない、とみなすことができます。

この改ざんチェックは必須ではありませんが、悪意を持った第三者によって、不正なりダイレクト電文を受信する可能性がありますので、実装を強く推奨しています。

実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

5.1.3 返金

要求電文 : AlipayxRefundRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	上記「orderId(取引 ID)」について参照	○
serviceOptionType	サービスオプション タイプ	半角英数字	利用する決済方法のタイプを指定 “online” : オンライン決済	○
amount	返金金額	半角数字 12 桁以内	返金金額を指定。 返金金額は、日本円(JPY)で指定してください。 ※未指定時は、残高(現在の決済金額)	△
reason	返金理由	文字列 256 文字以内	返金の理由を指定 英語での指定を推奨します。	△

応答電文 : AlipayxRefundResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success”: 正常終了 “failure”: 異常終了 “pending”: 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス 毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語又は英語で表示	○
marchTxn	電文 ID	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付 与する ID 1 つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番す る ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはあ りません。	○
payTimeJp	決済日時(日本時間)	文字列 14 桁	決済センター側で決済された日時 ※YYYYMMDDhhmmss の形式	△
gatewayTransId	決済ゲートウェイ管 理 ID	半角英数字記号 64 桁以内	決済ゲートウェイが発番する ID ※記号について、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)は返 戻される可能性があります。 ※当日全額返金の場合は返戻されません。	◇※
balance	残高	半角数字 12 桁以内	現在の決済金額を返します。	◇

5-2 共通

5.2.1 検索

■「設定」欄の内容は以下の通りとなります。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△ 設定不可:× その他条件付:※(条件は説明欄に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○ 該当取引存在時に返戻:△ 処理失敗時でも返戻の可能性あり:◇ 返戻なし:× その他条件付:※

要求電文 : SearchRequestDto				
検索フィールド名	検索項目名	書式・制限	説明	設定
newerFlag	最新トランザクションフラグ	右記参照	成功、失敗に関係なく、最新トランザクションのみを検索する場合に使用します。 "true": 1取引内の最新トランザクションのみ検索 "false": 全てのトランザクションを検索 ※指定しない場合は"false"になります。	△
containDummyFlag	ダミー決済対象フラグ	右記参照	ダミー取引も検索する場合に使用します。 "true": ダミー取引も検索する "false": ダミー取引は検索しない ※指定しない場合は"false"になります。	△
common 共通				
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	検索したい取引 ID を指定します。 必ず全桁指定してください。	○

応答電文 : SearchResponseDto				
※ 以下は、共通の検索結果フィールドです。				
検索フィールド名	検索項目名	書式・制限	説明	設定
result	処理結果	—		○
serviceType	サービスタイプ	右記参照	"search"	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	処理の結果ステータスが格納されます。 "success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコードとなります。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語又は英語で表示します。	○
overMaxCountFlag	最大件数超えフラグ	右記参照	"true": 最大件数以上 "false": 最大件数未満 現在は最大件数を超えることがないため"false"が返戻されます。	△
searchCount	検索結果件数	0~1000	検索結果件数(オーダー件数)が格納されます。	△

VeriTrans4G Alipay+(オンライン決済) ご利用ガイド

orderInfos	オーダー情報リスト		複数のオーダー情報 (orderInfo) が格納されます。	△
orderInfo	オーダー情報	—	検索条件に該当した取引の情報が該当件数分繰り返されます。	△
index	インデックス	0～999	検索された情報のインデックスが格納されます。	△
serviceTypeCd	決済サービスタイプ	右記参照	決済の種類が格納されます。 "alipayx": Alipay+	△
orderId	取引 ID	文字列	取引の取引 ID が格納されます。	△
orderStatus	取引決済状態	右記参照	決済の状態が格納されます。 "initial": 初期状態 "end": 終了 "end_presentation": 画面遷移正常終了 "pending": 保留 "validation_error": 検証エラー "expired": 期限切れ "error": エラー ※このフィールドは、取引 ID に関連する注文データの状態を完全に表現するものではありません。サービスタイプによっては詳細な状態遷移を別のフィールドに保持している場合がありますので、店舗側システムの用途に合わせて successDetailTxnType や、決済固有の状態フィールドをご参照ください。	△
lastSuccessTxnType	最終成功トランザクションタイプ	文字列	直近の成功したコマンド名が格納されます。	△
successDetailTxnType	詳細トランザクションタイプ	文字列	取引の詳細な状態が格納されます。 6-2 検索 (Search) に関する補足 (詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態) を参照	△
properOrderInfo	固有オーダー情報	—	各決済サービスの固有オーダー情報が格納されます。後述の一覧参照。	△
transactionInfos	決済トランザクションリスト	—	複数の決済トランザクション情報 (transactionInfo) が格納されます。	△
transactionInfo	決済トランザクション情報	—	検索条件に該当した取引の情報が該当件数分繰り返されます。	△
txnId	トランザクション管理 ID	文字列	決済サーバーが採番する管理 ID となります。	△
command	コマンド	文字列	実行されたコマンド名が格納されます。 "Authorize": 申込 (与信 + 売上) "Refund": 返金 ※MDK で要求したコマンドだけでなく、決済サーバーの内部処理コマンドも含まれます。	△
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	処理の結果ステータスが格納されます。 "success": 正常終了 "failure": 異常終了 "pending": 保留	△
vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコードとなります。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	△
txnDatetime	取引日時	文字列 23 桁	取引日時が格納されます。 YYYY-MM-DD hh:mi:ss.mmm 形式	△
amount	金額	半角数字 12 桁以内	決済した金額が格納されます。	△
properTransactionInfo	固有トランザクション情報	—	各決済サービスの固有トランザクション情報が格納されます。後述の一覧参照。	△

☆ 以下の情報は、上記「固有オーダー情報」「固有トランザクション情報」内の階層にセットされます。

※ 以下は、Alipay+固有の検索結果フィールドです。

properOrderInfo		Alipay+ 固有オーダー情報			
	alipayxServiceType	Alipay+サービスタイプ	文字列	決済申込時に指定した Alipay+の決済タイプ (serviceOptionType)	△
	authorizeAmount	申込金額	半角数字 12 桁以内	決済申込時に指定した金額	△
	balance	残高	半角数字 12 桁以内	現在の残高	△
	authorizeDatetime	決済申込日時	文字列 14 桁	決済申込日時 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
	centerId	決済センターの管理 ID	文字列 64byte 以内	決済センターが発番した ID	△
	paymentSource	ペイメントソース	文字列 64byte 以内	支払いを行った決済手段を表す情報 ※「paymentSource」の種類は 6-3 ペイメントソース (paymentSource) の一覧を参照	△
	foreignAmount	決済金額(外貨)	半角数字(小数点含む) 16 桁以内	決済金額(外貨) ※ウォレットによっては連携されない場合があります。また、決済通貨と清算通貨が同一の場合は返却しません。	△※
	foreignAmountCurrency	通貨コード(外貨)	文字列 3 桁以内	通貨コード(外貨) ※ウォレットによっては連携されない場合があります。また、決済通貨と清算通貨が同一の場合は返却しません。	△※
properTransactionInfo		Alipay+ 固有トランザクション情報			
	gatewayTransId	決済ゲートウェイ管理 ID	半角英数字 64 桁以内	決済ゲートウェイが発番する ID ※記号について、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)は返戻される可能性があります。 ※当日全額返金の場合は返戻されません。	◇※
	alipayxResultCode	決済センター結果コード	文字列	決済センターが返却する結果コード	△
	detailCommandType	詳細コマンドタイプ	文字列	※「detailCommandType」の詳細は 6-2 検索 (Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)を参照	△
	alipayxRequestDatetime	決済センターへの要求日時	文字列 14 桁	決済センターへの要求日時が格納されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
	alipayxResponseDatetime	決済センターからの返戻日時	文字列 14 桁	決済センターからの返戻日時が格納されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	△

5-3 結果通知電文

5.3.1 結果通知電文の概要

■ 機能概要

決済サーバーから店舗システムへ決済の結果通知を行います。

通知は、HTTP の POST を利用します。

※ プロトコルは HTTP (Port: 80)、HTTPS (Port: 443)に対応しています。

処理の概要については「第4章 結果通知(PUSH)受信処理」をご参照ください。

■ HMAC について

POST にてデータを通知する時、リクエストヘッダーに HMAC を設定します。

また、HMAC 値は、リクエストボディから算出します。

アルゴリズムは「HmacSHA256」が設定されます。

フィールド名	設定値
content-hmac	h={アルゴリズム名};s={CCID};v={HMAC 値}

■ 結果通知受信処理結果について

決済サーバーからの通知に対して店舗側システムが HTTP ステータスコード 200 番台を返した場合、受信処理が正常に終了したものと判断します。200 番台以外のコードを返した場合は、受信失敗と判断し、一定期間、通知を繰り返します。

※ 通常は HTTP ステータスコード“200”を返戻してください。

※ 規定の回数失敗した場合は、通知処理が停止しますのでご注意ください。

5.3.2 結果通知電文の詳細

結果通知電文の種類と通知タイミングを下表に示します。

No.	通知種類	通知タイミング	注意事項
1	決済申込完了通知 (Authorize)	決済申込が成立したタイミングで送信されます。	成功時に、結果が送信されます。

表 5.3.2 結果通知一覧

(1) 決済に消費者ブラウザが介在する場合、申込完了を通知するケース

決済が成立しているにもかかわらず、消費者が画面遷移の途中で離脱した場合や、通信環境の問題で画面遷移時にタイムアウトが発生した場合など、最終遷移先まで到達しない場合があります。

このような場合にも、決済サーバーからの通知を店舗側システムで受信していただくことで、決済が成立したことを検知することができます。

対象の通知は、“Authorize”:決済申込完了通知です。

VeriTrans4G Alipay+(オンライン決済) ご利用ガイド
通知項目およびフォーマットを下表に示します。

項番	フィールド名	項目名	書式・制限	説明
1	numberOfNotify	通知件数	半角数字 4 桁以内	1 回の通知可能件数は 1,000 件、1,001 件以上は次回通知
2	pushTime	送信時刻	半角数字 14 桁	VeriTrans4G から通知した時刻 yyyyMMddHHmmss 形式
3	pushId	識別 ID	半角数字 8 桁	プッシュ処理を行うたびに採番される ID。
通知件数分下記の項番(4~11)を繰り返す。尚、フィールド名の後ろに 4 ケタの連番(0000~0999)を付与する。				
4	orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	取引 ID
5	txnType	トランザクションタイプ	※右記の説明を参照	“Authorize”: 決済申込完了通知
6	txnTime	処理日時	半角数字 14 桁	yyyyMMddHHmmss 形式
7	vResultCode	詳細結果コード	※右記の説明を参照	半角英数字 4 桁の処理結果コード。 処理結果コードの詳細は、 別紙 VResultCodeList をご参照ください。
8	mstatus	処理ステータス	半角英数字 8 桁以内	“success”: 正常終了
9	dummy	ダミー決済フラグ	半角数字 1 桁	ダミー取引を示す場合は“1”を設定する。
10	gatewayTransId	決済ゲートウェイ管理 ID	半角英数字記号 64 桁以内	VeriTrans4G が発番した Alipay+の取引番号
11	paymentSource	ペイメントソース	文字列 64byte 以内	支払いを行った決済手段を表す情報 ※「paymentSource」の種類は 6-3 ペイメントソース(paymentSource)の一覧を参照
12	foreignAmount	決済金額(外貨)	半角数字(小数点含む) 16 桁以内	決済金額(外貨) ※ウォレットによっては連携されない場合があります。また、決済通貨と清算通貨が同一の場合は返却しません。
13	foreignAmountCurrency	通貨コード(外貨)	文字列 3 桁以内	通貨コード(外貨) ※ウォレットによっては連携されない場合があります。また、決済通貨と清算通貨が同一の場合は返却しません。
14	payTimeJp	決済日時(日本時間)	文字列 14 桁	決済センターで決済が確定した日時(日本時間) ※YYYYMMDDhhmmss の形式
15	centerId	決済センターの管理 ID	文字列 64byte 以内	決済センターが発番する ID

表 5-3-2-2 結果通知項目

(注意事項)

- ✧ pushId(識別 ID)は、他の決済サービスで使用された Id と重複する場合がありますので、ユニークキーとして処理しないようにしてください。
- ✧ 項目の並び順は、必ずしも表の順序とは一致しません。

※ 結果通知電文の受信処理を実装される際は、サポートページに公開中のサンプルプログラムを参考にしてください。

第6章 その他 補足事項

6-1 Alipay+の注意事項

6.1.1 決済金額について

一回の支払限度額は、決済事業者側で登録した MCC(加盟店業種コード)により異なります。
また、支払限度額を超えた場合は「2G11: 金額が上限を超えています。」を返します。

6.1.2 ロゴについて

Alipay+のロゴは Alipay が提供している以下のロゴジェネレーター「Alipay+ Acceptance Mark Generator」を使用して作成してください。
また作成にあたって、決済可能なウォレットを可能な限り多くにご記載いただくことを推奨します。

【ロゴジェネレーター】

https://docs.alipayplus.com/alipayplus/alipayplus/brand_guidelines_acq/brand_cashier_acq#gO5xy

6.1.3 返金の要求可能期間

Alipay+サービスにおける、返金の要求可能期間を下表に示します。

要求種類	要求可能期間
返金	決済申込から 1 年

表 6.1.3 返金の要求可能期間

例えば、「2022/11/20 1:00:00」に決済が成功した場合、返金可能な期限は「2023/11/20 1:00:00」となります。

6.1.4 返金結果が消費者に反映されるタイミングについて

返金結果は、消費者の決済アプリの残高へ即時に反映されます。

ただしクレジットカードなどの残高以外で決済をされていた場合、返金結果の反映タイミングは各決済方法の仕様に準拠します。

6.1.5 消費者における支払期限

消費者が加盟店様サイトから Alipay サイトへ画面遷移してから手続き完了するまでには支払期限があります。

支払期限を超えた場合、Alipay サイト上でエラー表示となり、消費者は支払画面にアクセスできず、申込処理が完了できません。
決済失敗時 URL (errorUrl) にも遷移しないため、このような場合には、申込処理を最初からやり直していただくようご案内ください。
なお、この場合の取引は、管理画面 (MAP) 上に失敗 (2G08) として表示され、検索 (Search) でも同様となります。

また支払期限は管理画面 (MAP) にて変更可能です。

初期値は「10 分」が設定されています。

支払期限(分)(オンライン決済):

※1-10分で適切な値を設定してください

6-2 検索(Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)

決済サーバーでは、システム内部データとして詳細コマンド(処理要求の種類)と詳細な決済状態(その取引がどのような状態にあるか)を管理しています。

通常の運用では、店舗様システムではこれらの内部情報を利用する必要はありませんが、店舗様システムにおいて取引の状態検索が必要なケースや、障害等のお問い合わせ時の参照情報として、これらの内部データを Search コマンドで公開しています。

下表に Search コマンドにて利用可能な内部データの一覧を示します。

詳細コマンドタイプ (detailCommandType)		コマンド成功時の詳細オーダー決済状態 (detailOrderType)	
論理名	値	論理名	値
決済認証	PreAuth	初期状態	Init
与信売上	AuthCapture	与信売上	AuthCapture
返金	RefundAuthCapture	与信売上	AuthCapture
取消	VoidAuthCapture	取消	VoidAuthCapture

表 6.2 詳細コマンドタイプと詳細オーダー決済状態

注) 一覧に記載していないコマンドタイプと状態も存在します。

6-3 ペイメントソース(paymentSource)の一覧

ペイメントソース(paymentSource)の値は以下の支払手段と対応します。

今後、ペイメントソースの値は変更されませんが、Pay 事業者の事情により支払手段の名前が変更される可能性があります。

そのため、Alipay 社ではレシート等で消費者に対してペイメントソースを提示せずに「Alipay+」のみを提示することを推奨しています。

paymentSource	支払手段
10220880000000000001	Alipay
10221600000000000000	AlipayHK
10221660000000000001	DANA
10221670000000000001	TrueMoney Wallet
10221700000000000000	Gcash
10221710000000000001	TNG eWallet
10221720000000000001	Kakao Pay
2010BOPI00000000	BPI
202122400000000000	Tinaba
202122630000000000	Rabbit LINE Pay
202122780000000000	Boost
202123440000000000	NAVER Pay
202124180000000000	Akulaku PayLater
A1112530000000000	BillEase
A1112531000000000	Mpay
A1112543000000000	Toss
A1112564000000000	KREDIVO ID
A1112654000000000	HiPay
A1112668000000000	K PLUS

表 6.3 paymentSource のコード値と対応する支払手段

注 1) 一部 paymentSource は Alipay 社による対応時期が未定のため、返戻されない場合があります。

注 2) 今後予告なく paymentSource の値が追加される可能性があります。

6-4 取引未確定時の処理について

以下のような状態で取引未確定となった際、一定時間経過後に決済サーバー側から決済センターへ確認処理を行います。その結果については、検索等でご確認ください。

また、確認処理後、コマンド実行時と同じ条件で結果通知も行います。詳細は「[5.3.2 結果通知電文の詳細](#)」を参照ください。

対象の状態	確認時の (Search で表示される) コマンド
Authorize 後、PreAuth (決済認証) のまま決済センターからの通知 (AuthorizeNotify) もリダイレクト (ResultRedirect) もない取引	Confirm
Refund 時に中断 (mstatus=pending) となった取引	Refund

第7章 導入・テストに関する補足

決済サーバーに接続し、テストを実施するための各種手続き・手順の詳細につきましては、『導入テストガイド』を参照してください。

7-1 決済申込のエラーをシミュレートする

弊社では、テストのための疑似環境を提供しています。

Authorize コマンドの結果として返戻された URL をブラウザで読み込むと、疑似環境に遷移します。



図 7-2 疑似環境（ダミーAlipay+ページ）

取引結果選択	結果
成功	2001(成功)
失敗	2GD2(失敗)

この画面で「取引結果」の選択を行い、「確定」ボタンをクリックすると、「決済完了時 URL (successUrl)」または「決済失敗時 URL (errorUrl)」へ遷移します。

7-2 決済申込・返金コマンドのエラーをシミュレートする

Authorize、Refund コマンドの要求金額(“amount”)の下一桁の値を調整することで、意図的にエラーを発生させることができます。

(Refund コマンドは金額を指定しない場合のみ、対象取引の残高で判定されます。)

7.2.1 テスト時の結果コード

要求金額の下一桁と、返戻される vResultCode の対応表を以下に記載します。

■Authorize

要求金額の 下 1 桁	Authorize (決済申込)
0	2001(成功)
1	
2	
3	
4	2GD2(失敗)
5	2001(成功)
6	2ED2(失敗)
7	2001(成功)
8	
9	

Authorize のレスポンス返戻後の決済センター遷移後のシミュレートは「[7.1 決済申込のエラーをシミュレートする](#)」を参照ください。

また Authorize 後、疑似環境(ダミーAlipay+)の「取引結果」の「確定」ボタンを押下しなかった取引について、一定時間経過後以下の結果に遷移します。

要求金額の下 1 桁	結果コード
0	2001(成功)
1	
2	2G02(失敗)
3	2001(成功)
4	—
5	2001(成功)
6	—
7	2G08(失敗)
8	2001(成功)
9	

■Refund

要求金額の 下 1 桁	Refund (返金)
0	2001(成功)
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	2ED1 (ペンディング)
8	2001(成功)
9	

- reason に「fail」を指定した場合に、2GD3 のエラーコードを返却します。
- 返戻されるエラーコード(vResultCode)につきましては、今後、予告なしに変更させて頂く場合がございます。

ペンディングとなった取引について、一定時間経過後以下の結果に遷移します。

要求金額の下 1 桁	結果コード
7	2001(成功)

7.2.2 ペイメントソース(paymentSource)について

Authorize コマンド実行後、決済成功となった場合、以下のペイメントソース(paymentSource)を返戻します。

paymentSource
10220880000000000001